

PFAS 対策技術コンソーシアム国際講演会

「PFAS 対策技術の将来」

東京ビッグサイトにて、

12月12日、13日開催予定

2023年10月にSONY CITY品川で開催したPFAS対策技術コンソーシアム国際講演会「国内PFAS研究の失われた15年を取り戻し日本発新技術を国際普及することは可能か?」は、それまでリスク以外の議論が不在であった国内PFAS問題を大きく変える契機となり、これ以降、国外で実用化されているPFASの環境修復・分解技術の国内普及にPFAS対策の焦点が移ることになりました。

従って世界最新のPFAS研究成果・対策技術を国内に周知する事で、国内PFAS対策の遅れを取り戻すことが期待できます。

そのため今年12月に再度、世界最新のPFAS研究・対策技術についての国際講演会「PFAS対策技術の将来」を開催します。

2024年12月初めに東京ビッグサイトで一般参加も可能な形で予定しますので、詳細情報をお待ちください。

特に、9月18日に地盤技術フォーラムで開催する特別セミナー「国内外のPFAS対策技術について」と、8月26日から9月4日に開催する「欧州PFAS対策技術現地見学会」と合わせ、広域環境のPFASを効率的に回収、回収されたPFASを閉鎖系でフッ素まで分解、最終的にフッ化カルシウム等として回収まで可能な新技術等、PFASにかかわる全ての産業活動の見直しにもつながる最新科学技術の紹介を予定していますので、ご期待ください。